



IWATA
LIONS
CLUB
REPORT

We serve

[2013.7~2014.6]

磐田ライオンズクラブ

スローガン 広げようライオンズの輪、広げよう奉仕の心
努力目標 楽しい例会、親睦を大切に無理のない活動

国際テーマ

WE SERVE(われわれは奉仕する)

334複合地区スローガン

温故知新 ー創造と挑戦とスピードで、さらに価値ある奉仕を

334ーC地区スローガン

ライオンズの「原点を学び、楽しく奉仕」ー飛躍への新たな挑戦

2014 6



磐田クラブの発展を願って

私がライオンズクラブへ入会させて頂いた動機は地域の諸先輩と知り合いになり教を乞うことでした。それは今でも変わりません。例会や諸活動を通じて会員の皆さんのお話を伺うのが何よりの楽しみです。たまたま参加させて頂いた1リジョンの新会員セミナーで「ライオンズクラブとは」・「大人の学校」「異業種交流」「地域への奉仕」であるとお聞きし改めて初心に立ち返ることができました。

昨年7月、磐田クラブの会長を拝命するに当たり、会員の皆様が入会の目的を満足させるだけの価値のあるクラブであり続けなければならないと思いました。そのために私に課せられた課題は会員拡大に尽きるとの結論に達しました。このまま会員が減少すればまともな活動もままならず、衰退をたどるだけ・長い磐田クラブの歴史の中で、重大な危機に直面していることを痛烈に感じました。私には何の策もなく、新会員候補のあても全くない状態で、会員委員長、GMTリーダーと相談し、やらなければならない目標を設定しました。最初に目標ありきでした。お蔭様で会員の皆様のご協力を得て、まずまずの結果が得られましたこと御礼申し上げます。その一方で、今年度は会員拡大に偏ったいびつなクラブ運営になってしまったこと、本来の奉仕活動が充分といえない結果であったことを深くお詫び致します。

これからも磐田クラブの活動が先輩から後輩へと脈々と受け継がれ、地域のリーダーとしての会員同士の交流の場になり、地域社会に貢献してゆくことを願っています。



会 長
L. 青島克樹

GM・GLTアラート特別編成委員会より

GM・GLTアラートリーダー L.堀内 豊

今期も残すところあと僅かとなりました。

期首に会員拡大20名という高い目標を掲げ、邁進してまいりました。結果、会員の皆さんの絶大なるご協力によりほぼ達成することが出来ました。無上の喜びです。本当に有難う御座いました。

ただ、ひとつ言っておきたいのは増やして終わりではありません。これからが大事です。新会員の皆さんにいかんにかライオンズクラブの魅力を伝えるかです。奉仕活動に参加して地域の為に役立つ事の充実感。また、今まで交流のなかった仲間とのふれ合い等も大きな魅力のひとつです。他にもまだまだいっぱいあります。

新旧が交じり合う事により一層の発展が臨めるものと確信しております。新会員の皆さんには積極的にアクティビティに参加してもらおうと共に、先輩会員には新会員が1日も早くクラブ活動に慣れてもらえるようフォローを宜しくお願いします。最後に会員拡大はまだ終わっていません。引き続き御協力をお願いします。

CN56周年記念事業より

新春チャリティコンサート

実行委員長 L.鈴木和男

1月9日(木)19時から第1例会時にCN56周年記念事業として、メゾソプラノ歌手の鈴木美穂さんとピアノ演奏者の鈴木美佐子さんによるミニコンサートを開催しました。鈴木美穂さんはエリザベート音楽大学大学院声楽専攻を修了され、主にバロック時代の宗教声楽曲を中心に活躍されている若手の注目ソリストのおひとりです。

青島会長が時々演奏会で聴かれていて感銘を受けたので当クラブのCN事業としてメンバー及び他クラブやJCメンバー、広く一般市民の方達にも新年を祝いながら素晴らしいコンサートを堪能して貰いたい、との思いから出演を依頼したところ快諾を戴いて開催することが出来ました。またせっかくの機会だから入場料として1000円を徴収し、それに磐田LC、磐田シニアLCが寄付金を追加してチャリティコンサート収益金と銘打って磐田市社会福祉協議会へ23万円寄付することが出来ました。ご協力有難う御座いました。コンサートではL大石の名司会により鈴木さんとの軽妙なトークで曲の紹介やエピソードを分かり易く説明し、時には爆笑を受けるほどに盛り上がった楽しいコンサートとなり、一般客も十分満足されたのではないかと胸を撫で下ろした次第です。日頃はメゾソプラノのクラシック声楽を聴く機会は殆んど有りませんので、この様な感動を得る催しを企画実行してくれた青島会長に感謝申し上げます。

献血運動について

4月26日見付宿場まつり会場へ日赤の献血車に来ていただき、磐田シニアクラブと共に市民の皆様に献血の呼びかけをしました。幸い好天にも恵まれ実に多くの申し込みを受け付けることができました。

当日は長時間に渡り、運搬・設営・呼びかけ・撤収に、又献血そのものにも多くの会員の協力をいただきありがとうございました。

輸血等医療にはどうしても血液が必要ですが常に不足している状態です。血液はいまだ技術的に作ることは不可能で献血に頼るしかありませんが、心配なことは20歳代以下の若者の献血者数が10年前に比べ4割も減少していることです。献血の理解を深めていく必要があります。

考えてみれば、今こうして生きているということも奇跡的なことです。健康で献血できることに感謝したいと思います。



献腎・献眼・献血委員長 L. 高塚昌一

献血状況報告

献血の申し込みを受け付けた方	104人
献血をお願いした方	68人
内訳 200ml献血	3人
400ml献血	65人
献血をお願いできなかった方	36人
内訳 比重不足	20人
血圧	0人
その他	16人

「薬物乱用防止講座」静岡産業大学

平成26年4月30日10時より静岡産業大学にて新入学1年生を対象に薬物乱用防止講座を開催しました。

例年は40分程度の講座となりますが、アルコールハラスメントのお話も行いたいとのことで、約20分程度の講義となりました。麻薬、覚せい剤乱用防止センター制作の「薬物乱用は、ゼッタイにダメ」ビデオを見せて内容説明を行い、補足として薬物取締関係者からの静岡西部地区における脱法ハーブの状況と、法改正による取り締まりの強化について説明を行い、受講された生徒には、理解していただけたと思います。

青少年YCEクエスト委員長 L. 舟橋文彦



新会員より一言

今年度入会した17名です。名前と顔を早く覚えて共に奉仕に汗を流しましょう。

()内は入会日



L. 鈴木安弘 (13.8.22)

去年8月に入会させて頂きました鈴木安弘です。看板業の世界に入り、40年余りがたち手書きが主流の時代から今日のデジタル化と変化又、ホームページの立上げも計画、新たな集客を目指し、日々、努力しております。



L. 宮澤博行 (13.8.22)

地域の経済・社会を担われている会員の皆様はやはりエネルギーが高く、例会で接するだけで元気になれるのが嬉しいです。若輩者ですが先輩方の後ろ姿から学んで行きたいと思いますのでご指導宜しく願います。



L. 鈴鹿守啓 (13.9.19)

みなさん、こんにちは。昨年9月に入会致しました鈴鹿守啓です。家庭では良き父として、会社ではリーダーとして、クラブでは何事にも協力し早くクラブ員として認められるよう努力していきます。宜しくお願い致します。



L. 柏木 健 (13.10.3)

私は現在、県会議員をさせていただいております。磐田市で生まれ育ち、過去には磐田市議、また進学塾の経営もしてまいりました。磐田ライオンズの皆様と同じで、磐田を良くしたいという強い気持ちを持っています。



L. 村松雅代 (13.10.3)

父の跡を継ぎ、袋井市湊150号沿いに倉庫を構えお盆用品を扱う商売をしています。12年前から中国と直接取引を今に至ります。少々おっちょこちょいで単純ですが人と人のつながりを大切にしたいと思っています。



L. 磯部直樹 (13. 11. 7)

皆さん今日は。昨年11月7日に入会を承認されました磯部直樹です。この7月8日で67才になります。職業は磐田市内で(株)クリタという名称でオフィス用品の販売をしております。趣味は下手なゴルフと読書です。



L. 野崎正蔵 (13. 11. 21)

この度、磐田ライオンズクラブに入会いたしました。野崎正蔵です。新人会員として先輩諸氏のご指導を仰ぎながら活動して参りたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。



L. 太田佳孝 (13. 12. 5)

お困りごとがございましたら、何でもご相談ください。「障子を開けよ、外は広いぞ」という豊田佐吉翁の言葉をモットーに、子供達が未来を明るく描ける社会構築の為に全力で働きます。どうぞ宜しくお願い致します。



L. 伊藤智英 (14. 2. 6)

この度、磐田ライオンズに入会させて頂きました。ライオンズのテーマ「WE SERVE」を年間行事を通して学んでいき、地域の諸先輩について行き、今年度スローガンでもある「広げようライオンズの輪、広げよう奉仕の心」を実践していきたいと思います。



L. 斉藤 伸 (14. 2. 20)

この度、磐田LCに入会させて頂くことになりました土地家屋調査士の斉藤伸です。先輩会員の皆様にはいろいろと教えて頂かなければならないことが多いと存じますが、ご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。



L. 柴田泰孝 (14. 2. 20)

私の生まれは、昭和26年で、それ程古いとは思っていませんでした、しかし、平成26年になり、昔の26年生まれかと思うと、年をとったものだと考えます。12年後の2026年は、健康で迎えたいと願っています。



L. 松田 勉 (14. 2. 20)

年齢が50歳の時、あと50年「元気」で生きたいと強く思いました。その理由は50年前の時代と比較すると、夢のようなことが現実となっていました。明るい未来の50年後を何としても見たい!すでに14年が過ぎました。



L. 小山展弘 (14. 2. 20)

私が中学生の時に、磐田第一中学校が磐田ライオンズクラブから表彰を受けたことがありました。その時、磐田ライオンズクラブのことと、ライオンズクラブが地域貢献や様々なボランティア活動を行う団体であることを知りました。皆さまとともに汗をかきながら、自分を成長させていきたいと思います。宜しくお願いいたします。



L. 山崎大樹 (14. 4. 17)

この度、磐田ライオンズクラブに入会させていただきました山崎大樹(ひろき)と申します。私の身上ですが、料理でお客様との対話が始まり、くつろぎと味覚の感動で笑顔が生まれ、こころが緩やかに開かれていく。そんなイメージの料理を地元地域の方々に提供して参ります。磐田グランドホテル共々、今後とも宜しくお願い申し上げます。



L. 島 祐二 (14. 5. 15)

「社会に奉仕する」と、いうことは考えていても個人一人ではなかなか行動に移せるものではなく、ライオンズクラブという場を与えていただき微力ではありますが精一杯自分に出来ることを考え頑張っていきたいと思います。



L. 水谷行秀 (14. 5. 15)

磐田法人会の税制・税務委員長を務められる鈴木和男氏の元で副委員長の責を拝名したご縁でライオンズクラブに入会させて頂きました。磐田出身なのですが、昭和53年に高校卒業後、28年の間大学と就職で仙台(4年)→東京(1年)→大阪(7年)→東京(16年)と放浪し8年前に戻って来ました。これから会を通じ皆様と交流出来ることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。



L. 古田康隆 (14. 5. 15)

この度、磐田ライオンズクラブへの入会のご承認をいただきまして誠にありがとうございます。私は現在、磐田市見付にて司法書士事務所を営んでおります。今後は、歴史と伝統あるライオンズクラブの名に恥じないよう、この生まれ育った磐田地区を中心にできる限りの社会奉仕活動に努めて参りたいと存じます。社会経験も乏しい若輩ではございますが、今後とも宜しくお願い申し上げます。

編集後記



早いものでPR情報委員長をお受けして1年が経とうとしています。

この一年間、私は体調が思うように回復致しませんで、L乗松副委員長始め、委員の皆様には大変ご迷惑ご心配をお掛けしまして申し訳なく思っております。お蔭様で皆様に助けていただいて、We serveも今年度2回目を発行することができました。ありがとうございました。私も1日も早く回復しまして、またメンバーの皆様とライオンズの活動に参加したいと思っております。今後共、宜しくお願い申し上げます。

PR情報委員長 L. 鈴木政義